

第18回 静岡県空手道連盟 中学1・2年生空手道選抜大会要項

【全国中学生空手道選抜大会予選会】

静岡県空手道連盟

会長 堀川博明

理事長 近藤善之

競技委員長 田辺 豊

1 開催日時 令和5年11月5日(日) 審判会議 8:30 競技開始 9:00

2 会場 静岡県武道館 静岡県藤枝市前島2丁目10-1 TEL:054-626-2332

3 主催 静岡県空手道連盟

協賛 (公財)全日本空手道連盟、静岡県武道協議会

後援 静岡県教育委員会、(公財)静岡県体育協会、静岡新聞社・静岡放送

4 競技種目 学年・男女別12種目

小学6年の部	中学1年の部	中学2年の部
男子個人形	男子個人形	男子個人形
男子個人組手	男子個人組手	男子個人組手
女子個人形	女子個人形	女子個人形
女子個人組手	女子個人組手	女子個人組手

5 参加資格 参加選手は下記の事項を遵守すること。

- ・令和5年度に日本国内の学校に在籍する小学6年及び中学1・2年生であること。
- ・所属支部は静岡県空手道連盟に加盟していること。
- ・所属支部は静岡県空手道連盟の令和4年度年会費を納入していること。
- ・全空連の会員登録者であること。

6 参加料 1競技3,000円

7 参加料振込先

金融機関：清水銀行中田支店

口座番号：普通 2207300 口座名義：静岡県中学生大会

8.申込締切り 令和5年10月6日(金)まで(振込期日も同日)

- ・参加申込み期間内に入金を確認できない場合は申し込みを受け付けない。
※入金の際には必ず支部名で入金を行うこと。
- ・申込書は下記の申込み先まで郵送またはE-mail送信すること。
(申込書の電子データを下記申込先のE-mailアドレス宛てに請求できる)
- ・静岡県空手道連盟 HP(<https://www.seikuren.com/>)からも申込書をダウンロードできます。
※締め切り日以降の受付は一切行わない。

9.申込先

静岡県空手道連盟 中学1・2年生空手道選抜大会実行委員会 三藤 宏

住 所：〒421-0206 焼津市上新田4 8 番地の3 連絡先：携帯 090-3441-5286
メールでのお申し込みを行う場合は、ywxph346@yahoo.co.jp へ送ってください。

10.大会係員 及び審判員

例年、係員・審判員が不足します。各支部から積極的に御協力をお願いします。

11.組合せ抽選

- ・競技委員会にて行うものとする。
 - ・次の大会の入賞選手4位までを第1～4シードに順次割り当て、入賞者の申し込みが無い場合はシード順位を繰り上げる。
- 小学6年：第38回静岡県少年少女空手道選手権大会（令和5年度）
○中学1年：第17回静岡県空手道連盟中学生空手道選抜大会〔小6の部〕
○中学2年：第17回静岡県空手道連盟中学生空手道選抜大会〔中1の部〕

12.参加上の注意

- ・競技当日の傷害等の応急処置は主催者が行うが、その後の責は負わない。
- ・参加選手はスポーツ傷害保険に加入しておくこと。
- ・体調不良者や興奮しやすい性格等の問題のある者は出場させないこと。
- ・空手衣の刺繍の色・紐の有無・形競技による礼の回数については全空連の規定に準じて行うので所属支部内で周知徹底を図ること（申し合わせ事項に規定する場合は、この限りではない）
- ・プログラムの配布は行わないものとする。（県連HPに掲載）
- ・表彰は各カテゴリーの試合終了後、準備が整い次第、順次カテゴリーごと本部席横で行う。（表彰対象者は放送で案内します。）
- ・別紙集合時間を守って集合すること。種目別集合時間別、集合場所、会場入口、会場出口は別紙を後日トーナメント表と一緒に送付します。
- ・集合場所には道着着用の上、集合すること。
- ・係員の指示に従って行動すること。
※係員の指示に従わない場合は選手の出場を取りやめることとする。保護者が指示に従わない場合においても同様にその保護者の選手（子供）が出場停止となる。
- ・競技の判定について、選手・保護者による、競技時の審判判定に対するクレーム、撮影のビデオ映像を持ち込んでのクレーム・抗議は、一切受け付けません。

13.ゼッケン

縦 10 cm×横 20 cm

黒文字で名前をフルネームで記入。各自ゼッケンを作成し稽古着の背に取り付けること。なお、取り付けに金属類は使用できない。

静岡太郎

14.駐車場他

- ・会場隣接の駐車場は使用不可。極力公共交通機関を利用されたい。
- ・履物は各自靴入れ袋等を持参し、個人携行品と共に自主管理すること。

15.全国大会

第18回全国中学生空手道選抜大会〔開催日：未定 会場：京都府〕の出場権について、今大会の中学1・2年の上位入賞者から順次推薦される。
(推薦者数は未定。前回大会は男女共各種目4名。ただし、全空連公認段位又は級位は必須)

16. 競技規定

(公財)全日本空手道連盟(以下、「全空連」という。)競技規定、及び静岡県空手道連盟競技委員会打合せ細則に準じて行う。(令和5年4月改正ルールに準拠)
※女子：道着の下に着るTシャツは白地の無地とする。(ワンポイントも不可)

17. 競技方法 形競技：点数方式を採用する。
組手競技：トーナメント方式とし、3位決定戦を行う。

(1) 形競技

- ① 2名同時に演武する。但し、メダルマッチのみ1名ずつ演武する。
- ② ・審判員は5人制とする。
・審判は、競技点と技術点の総合評価点として採点する。(1回出し)
- ③ 演武する形
 - (1)参加人数により、グループ数を決定する。1グループあたりの人数は、12人以下とする。
 - (2)中学生
 - ㊦ラウンド1…第1指定形
 - ㊧ラウンド2…第2指定形
 - ㊨準決勝ラウンド及びメダルマッチ…得意形※各ラウンド及びメダルマッチの演武する形が連続しなければ、同じ形を演武しても良い。
 - (3)小学生
 - ㊦ラウンド1…基本形
 - ㊧準決勝ラウンド…第1・第2指定形及び使用していない基本形
 - ㊨メダルマッチ…㊦㊧で使用していない形
 - (4)同点の場合は有効点数の内、最高得点の高い得点の選手が勝ちとする。最高得点と同点の場合、最低得点を比べて高い得点の選手が勝ちとなるが、それでも同点の場合は再試合とする。その場合は同じ形を演武しても良い。(連続も可)

(3) 組手競技詳細

- ① 競技時間は、全ての試合について1分30秒間のフルタイムとする。
- ② 競技時間内に6ポイントの差を得た者または競技終了時に得点の多い者を勝者とする。競技時間終了時に同点の場合は、「先取」した者を、互いに先取なき場合は得点の高い技を決めた者を、内容も同じ場合は「判定」をとって勝敗を決する。
- ③ 安全具(公財)全日本空手道連盟検定品安全具を必ず着用すること。
 - メンホー(VI・VII)左記以外の旧タイプは不可(マウスシールド装着は任意)
 - 赤・青の拳サポーター(小学生はリバーシブル拳サポーター可)
 - ボディープロテクター
 - セーフティカップ(男子のみ)
 - 空手用シンガード(すね当て)の装着すること
 - 空手用インステップガード(足甲当て)を装着すること。(WKF公認のも可)上記安全具を装着しない選手は出場できない。※中学生は、ジュニア・カデットに準ずる。
※小学6年生は、12歳未満のルールを適用する。